

<p>事業再構築補助金 POファイナンス開始 福岡銀行</p> <p>福岡銀行は、経済産業省の事業再構築補助金の交付決定を受けた事業者を対象にした融資の取り扱いを開始した。フィンテックベンチャーのTranzax（東京都港区、大塚博之社長）の「POファイナンス」</p>	<p>と呼ぶ仕組みを利用する。補助金決定情報を電子記録債権化することで事業者は、補助金交付前に債権を担保とした同銀行の融資を受ける形で資金調達できる。</p> <p>事業再構築補助金は、経産省が2020年度第3次補正予算で計上した1兆1485億円を充てて創設。ポストコロナ・ウィズコロ</p>	<p>ナ時代の経済社会の変化に対応するため、中小企業などの思い切った事業再構築に対して最大8000万円（通常枠）の支援を行う。建物改修費にも利用できるのが特色。POファイナンスを利用した早期の現金化で着工時の支払いなどにも役立ちそうだ。</p>	<p>債権譲渡を受けて融資を行う福岡銀行では、補助金執行団体から仲介者となる信託銀行経由で送金される補助金を融資返済に充てる。経産省、環境省、観光庁などのその他補助金に対応したPOファイナンスの取り扱いも開始する。</p>
---	--	--	---